

2025年12月期第1四半期 決算説明補足資料

株式会社アルファパーチェス

2025年 5月 14日



■ 本日のAgenda

- 01. 会社概要
- 02. 業績概要
- 03. 2025年12月期第1四半期の実績
- 04. 損益計算書の売上原価と販管費の一部組換について
- 05. 当社の「ありたい姿」について

本資料には、当社の業績の見通しや将来に関する計画などが含まれております。これらに関する数値などは、現時点の当社の仮定に基づくものであり、その実現を確約、保証するものではありません。今後、様々な要因により、実際の数値などが本資料の記載と著しく異なる可能性がございます。また本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身の判断にてお願いいたします。

01. 会社概要

01-1.会社概要

概要

設立

2000年11月15日
※現会社は2010年11月1日に新設分割

資本金

585百万円（2025年3月31日現在）
※2022年12月26日東京証券取引所スタンダード市場上場

本社所在地

東京都港区三田

代表者名

代表取締役 社長 田辺 孝夫

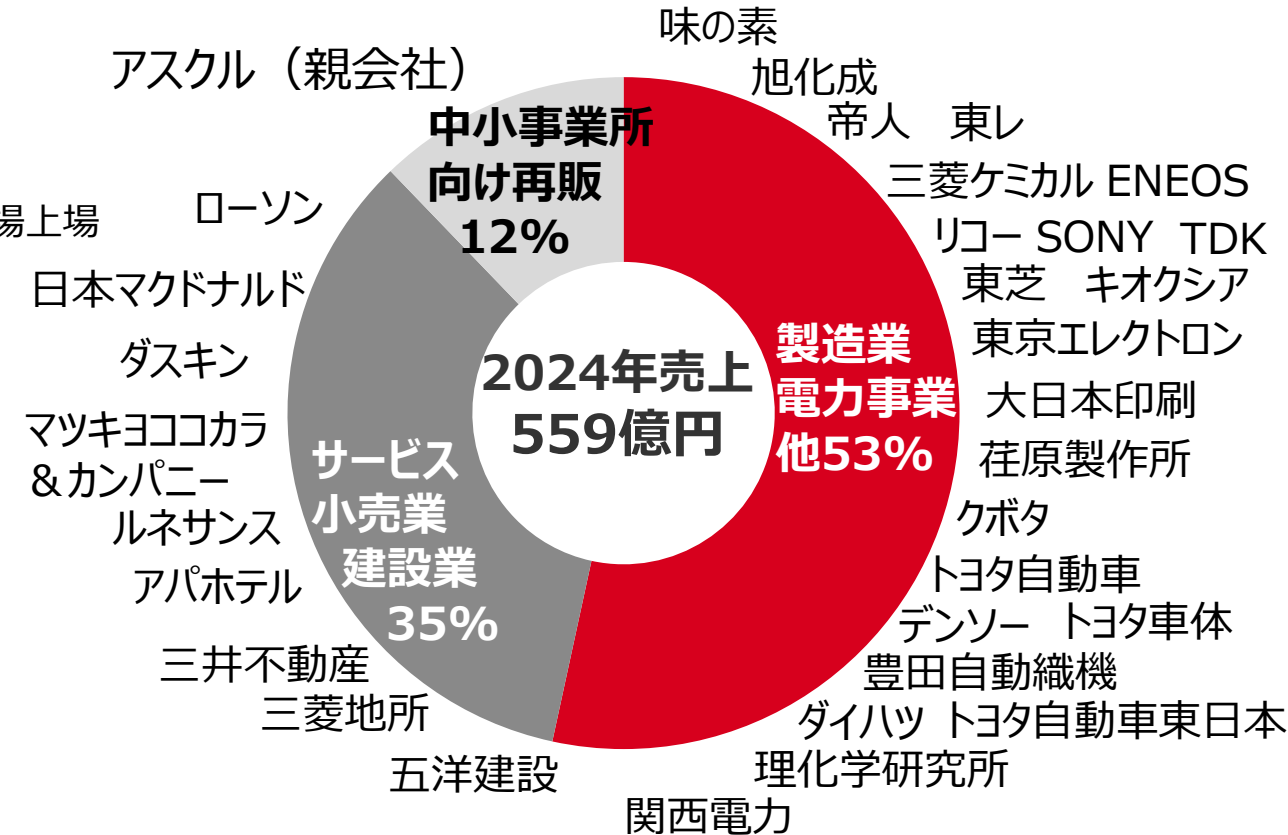
事業概要

間接材（役務を含む）
の購買に関する BtoBサービスの提供

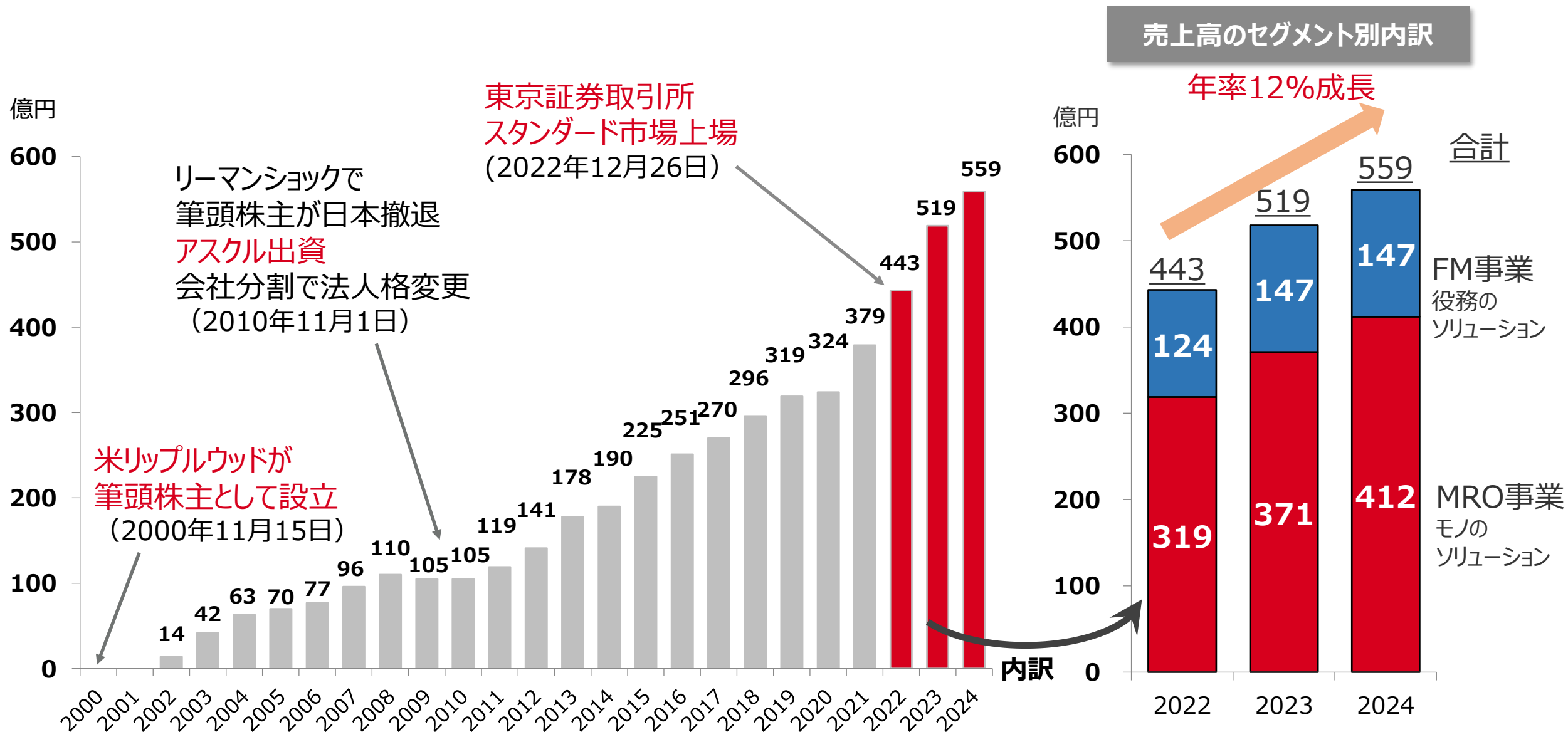
従業員数 （連結）

266名（2025年3月31日現在）
※パート、派遣社員除く

お客様内訳



01-2.連結売上高の推移と沿革



※会計基準変更による代理人売上控除を2020年より適用しております。2019年以前の売上高についても適用があったと仮定し、当該金額を控除して表示しています。

02. 業績概要

02-1. 業績概要

【2025年度第1四半期実績】

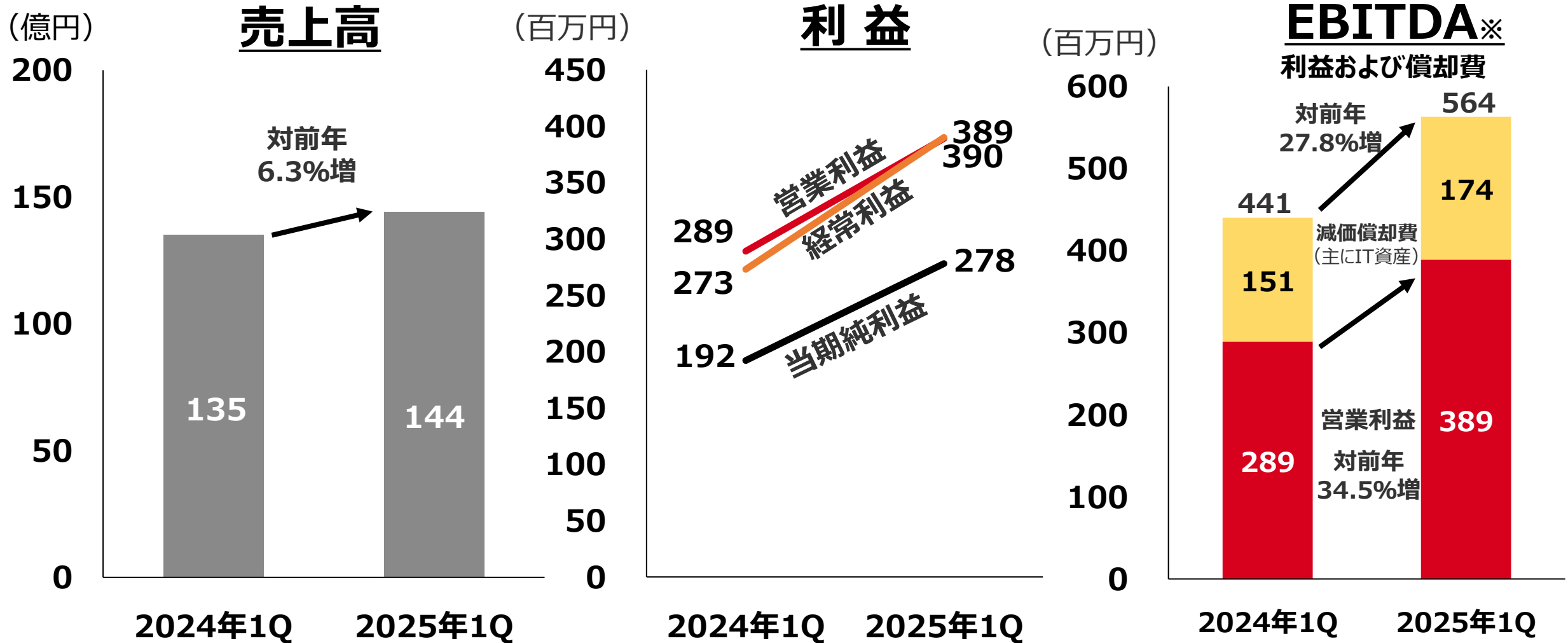
- 売上は対前年6.3%増の伸びにとどまったが、営業利益は対前年34.5%増と好調。経常利益の通期見通しに対する進捗率は27.9%。
- MRO事業は、無限カタログの効果で顧客の購入金額節減と当社の粗利率改善の両立を実現し、セグメント利益が対前年69.4%増。
- FM事業は売上が対前年9.3%減、セグメント利益は27.7%減。建設業法対応の大型案件前年割れが継続し、減益が続く。

【2025年度 通期見通し】

- MRO事業は、お客様による無限カタログ新機能の活用状況が想定より活発で、顧客の購入金額節減（コストダウン）効果が想定を上回る一方、売れ筋品への集中による当社の粗利率改善も大きく、利益額が通期見通し時の想定より改善。
- FM事業の通期見通しは下期の大型案件増を見込んだ計画だが、現時点では受注は未確定。

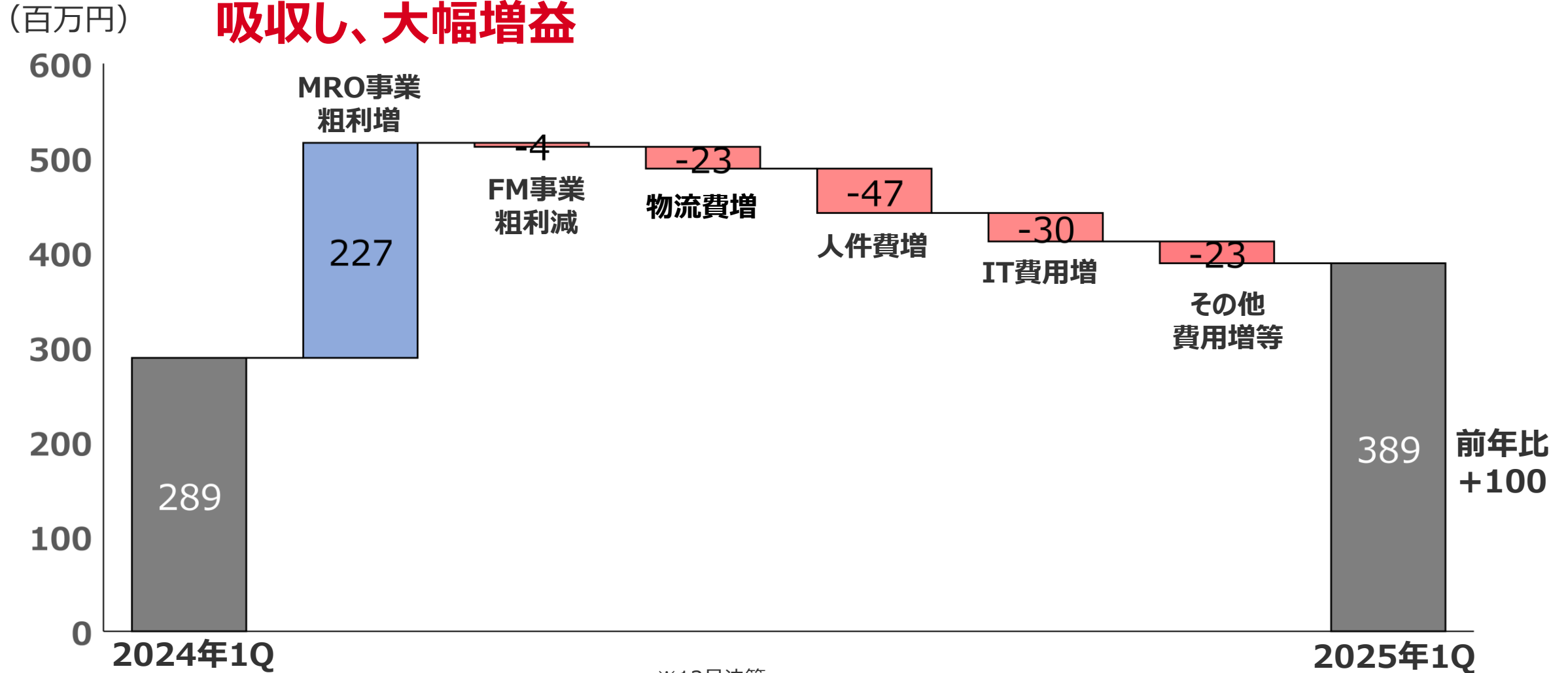
03. 2025年12月期 第1四半期の実績

03-1.2025年12月期 第1四半期の売上高および利益



03-2. 前年同四半期比の営業利益増減要因

MRO事業の粗利増が、FM事業の粗利減と戦略的費用増を吸収し、大幅増益



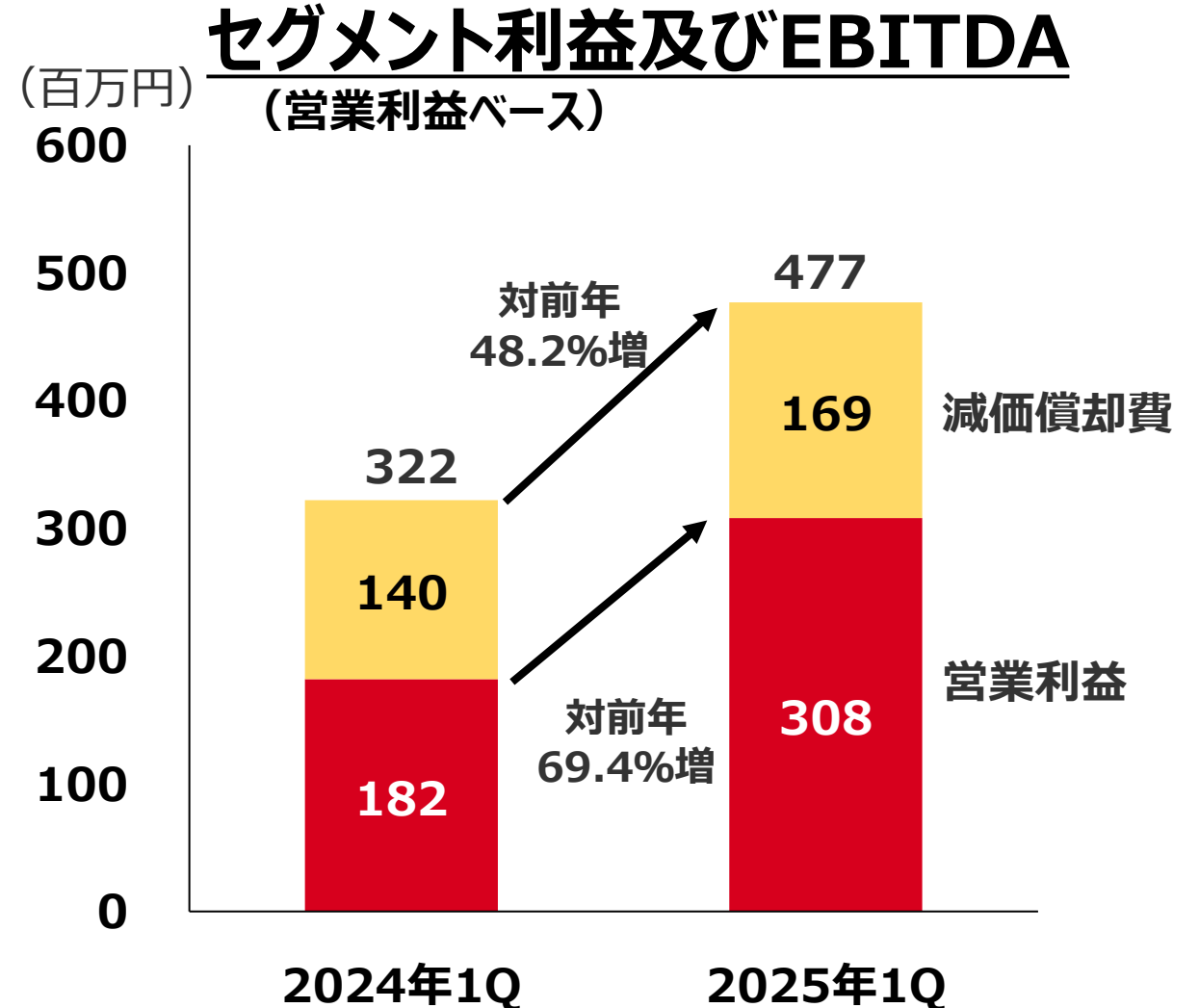
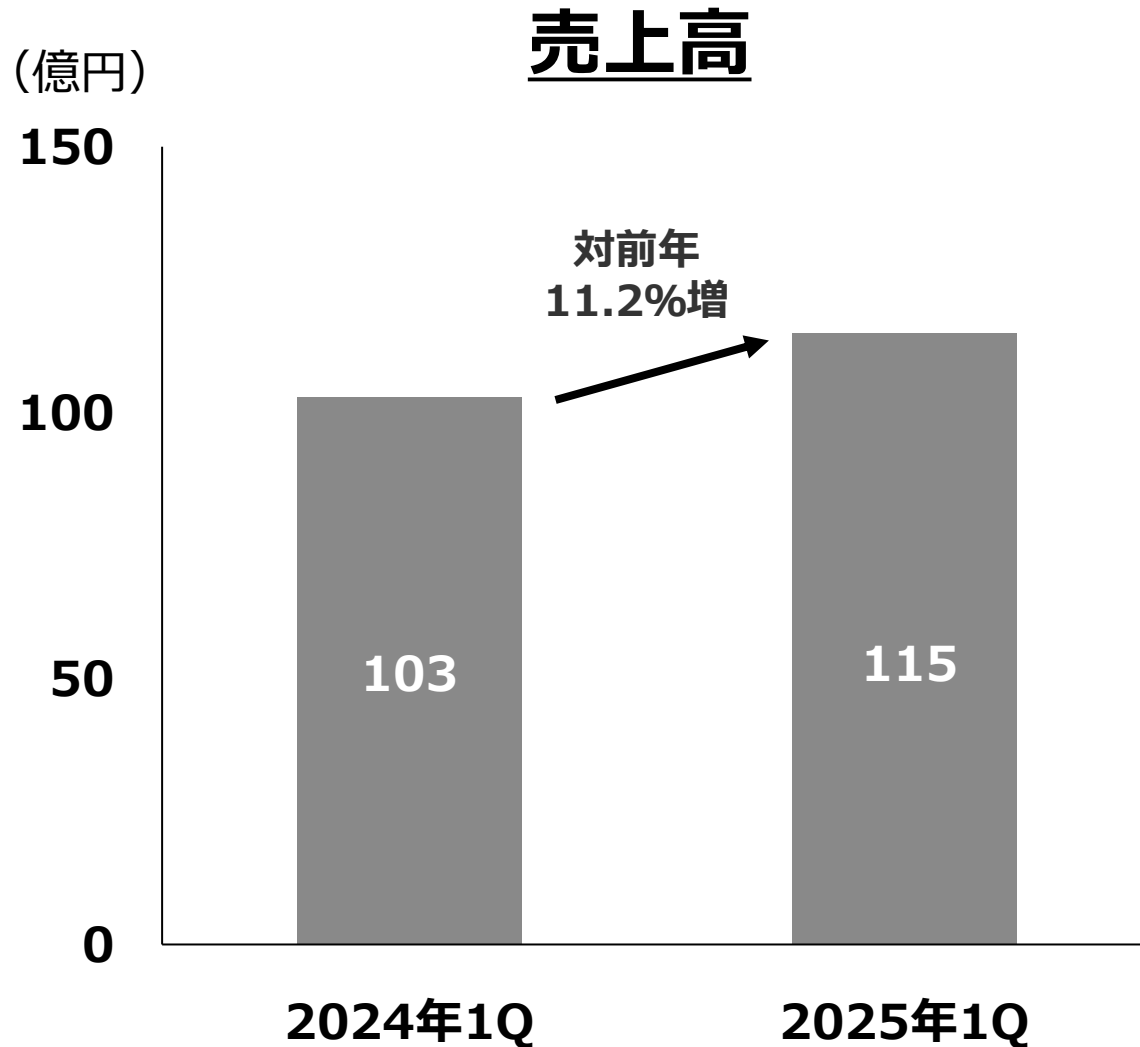
※12月決算

※金額は小数点以下切捨て

※2022年度の上半期の数値については金商法に基づく監査法人によるレビューを受けていません。

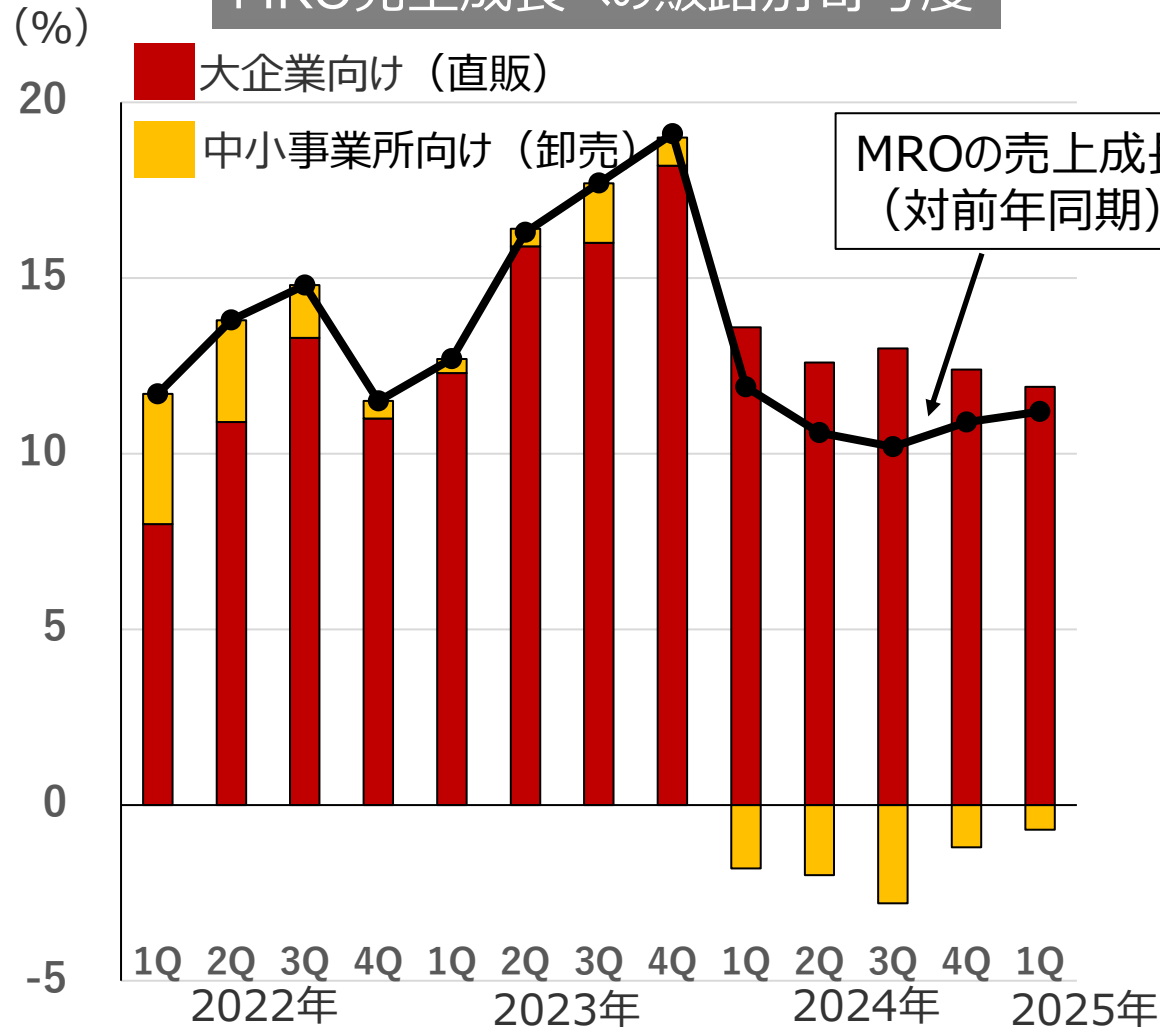
03-3. MRO事業の売上高、利益、およびEBITDA

好調継続、無限カタログの推奨機能を強化した効果により大幅増益



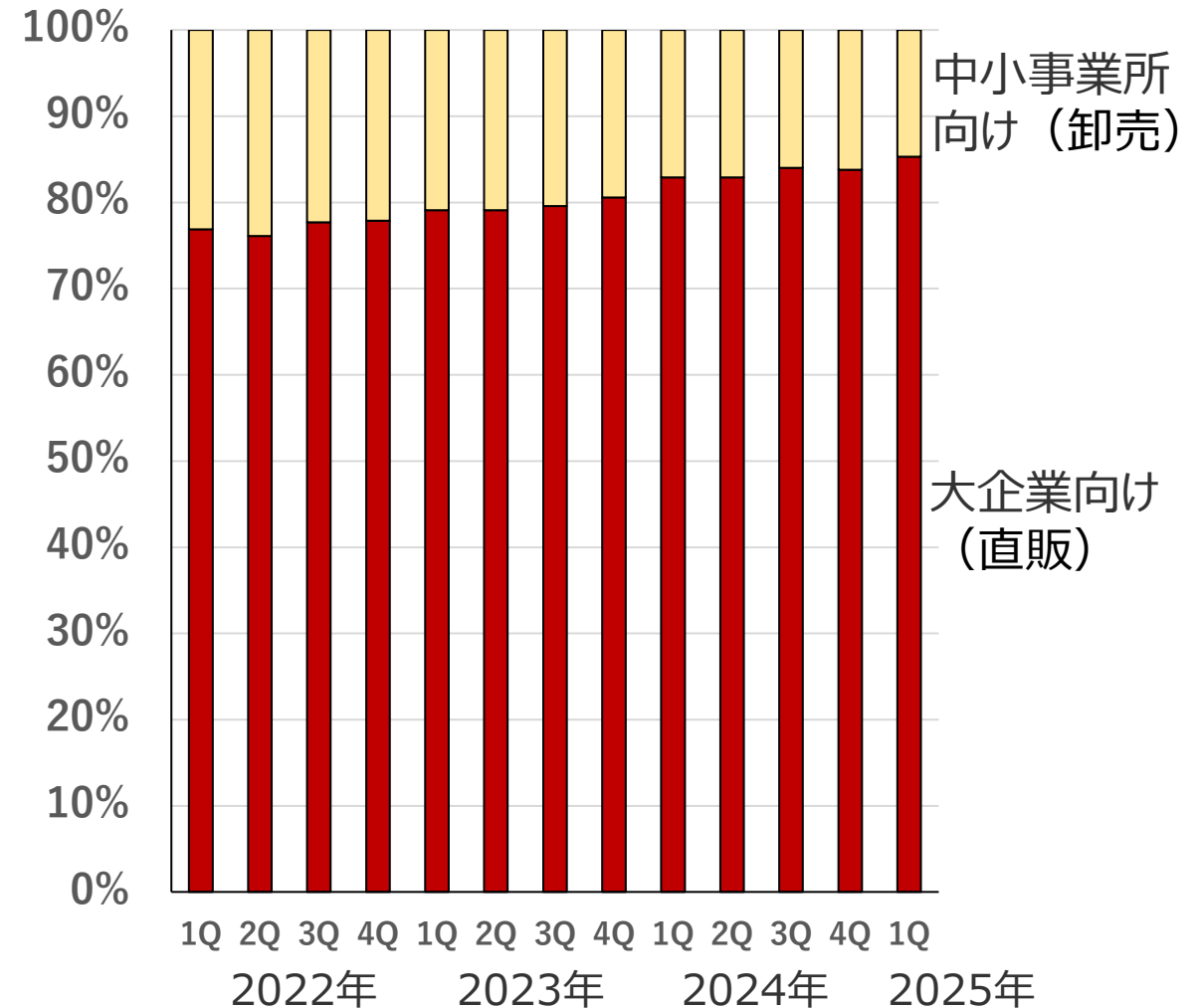
03-4.MRO事業の販路別成長寄与度と売上構成比

MRO売上成長への販路別寄与度



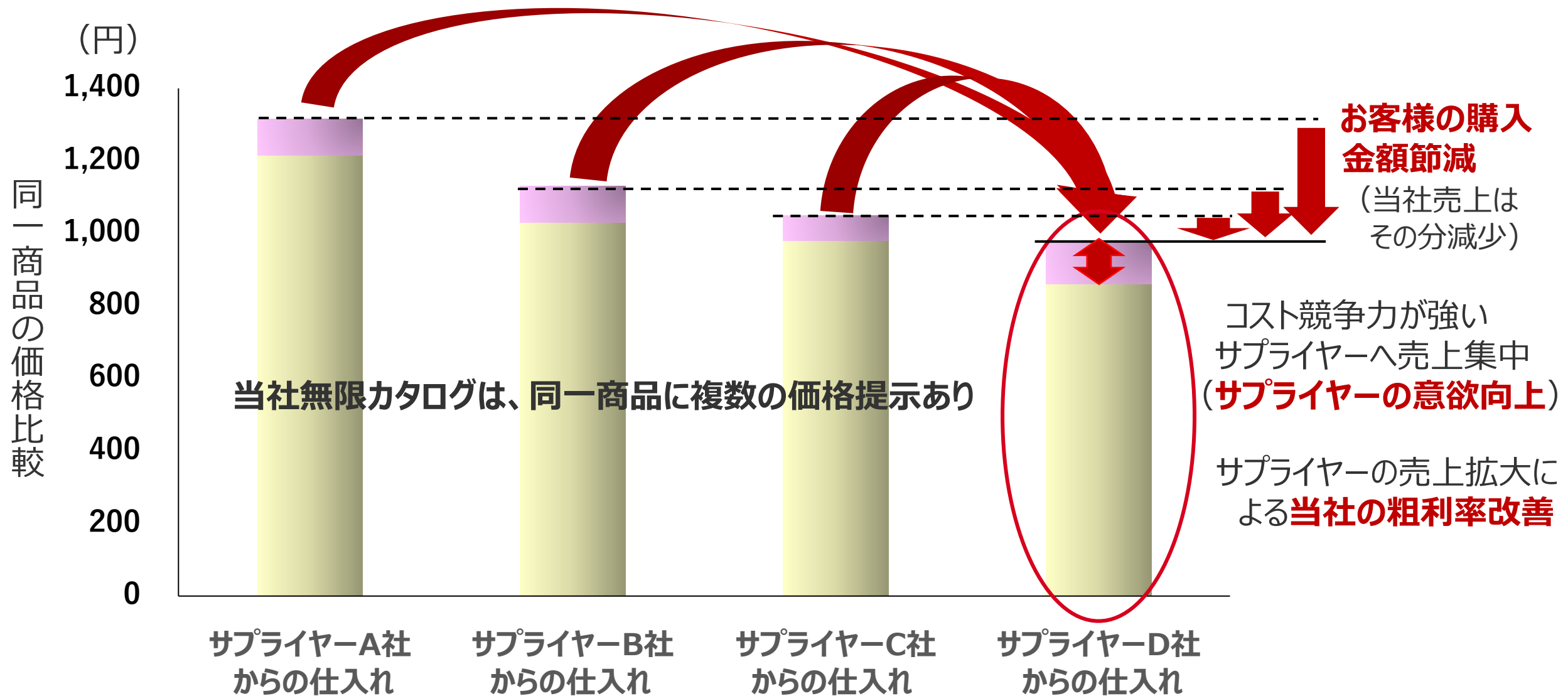
※販路別寄与度 = 販路別売上の前年比増減額 ÷ MRO売上全体の前年比増加額

MROの販路別売上構成比



03-5.無限カタログの推奨機能強化による「三方良し」の例

最適購入条件推奨（価格比較強化）による売れ筋商品の変化



参考1.大企業向けMRO事業の「契約年度別」売上推移

(百万円)

10,000

9,000

8,000

7,000

6,000

5,000

4,000

3,000

2,000

1,000

0

通常、サービス開始の翌年以降に、本格的に売上増に寄与

2024年開始の顧客

2023年開始の顧客

2021年開始の顧客

2019年開始の顧客

2018年開始の顧客

2017年度以前に
サービス提供を開始
した顧客

19年1Q 19年2Q 19年3Q 19年4Q 20年1Q 20年2Q 20年3Q 20年4Q 21年1Q 21年2Q 21年3Q 21年4Q 22年1Q 22年2Q 22年3Q 22年4Q 23年1Q 23年2Q 23年3Q 23年4Q 24年1Q 24年2Q 24年3Q 24年4Q 25年1Q



Alpha
Purchase

© 2025 AlphaPurchase Corporation

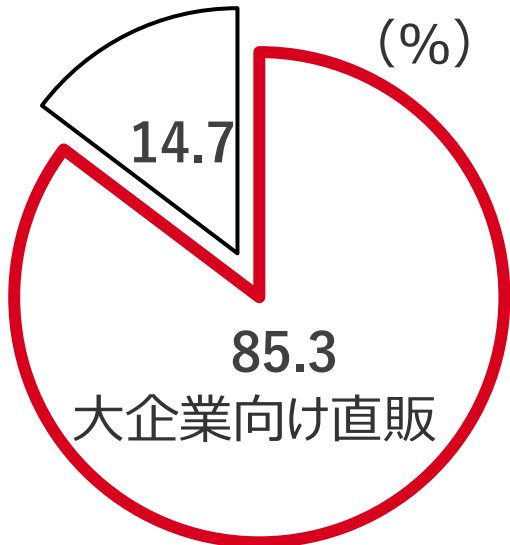
注：中小事業所向けの卸販売を除く直販売上の内訳

参考2. MRO販売の売上構成と主要顧客グループ数の変化

2025年1Qの
MRO全体の
売上金額構成比

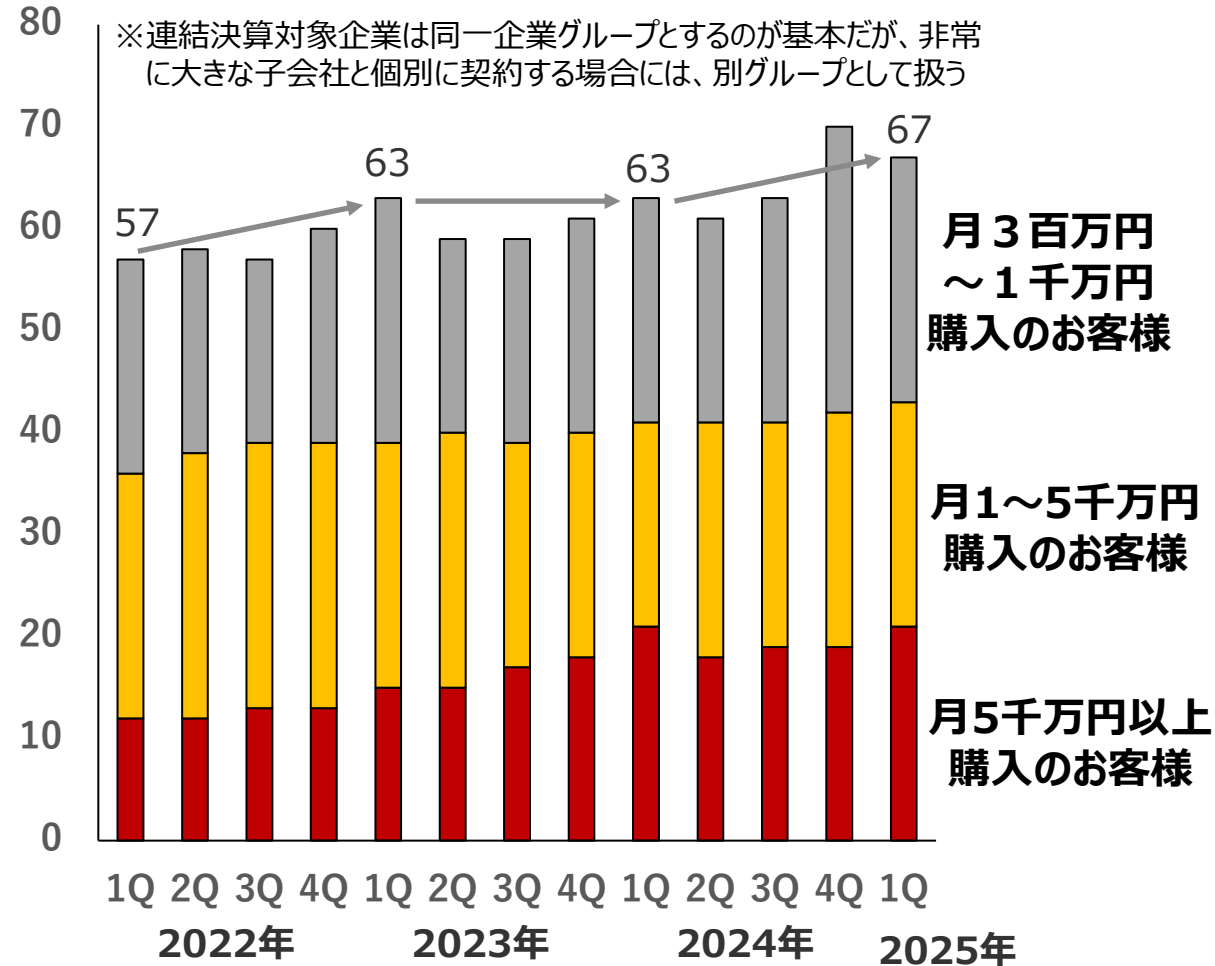
中小事業所向け
(アスкул経由)

(%)

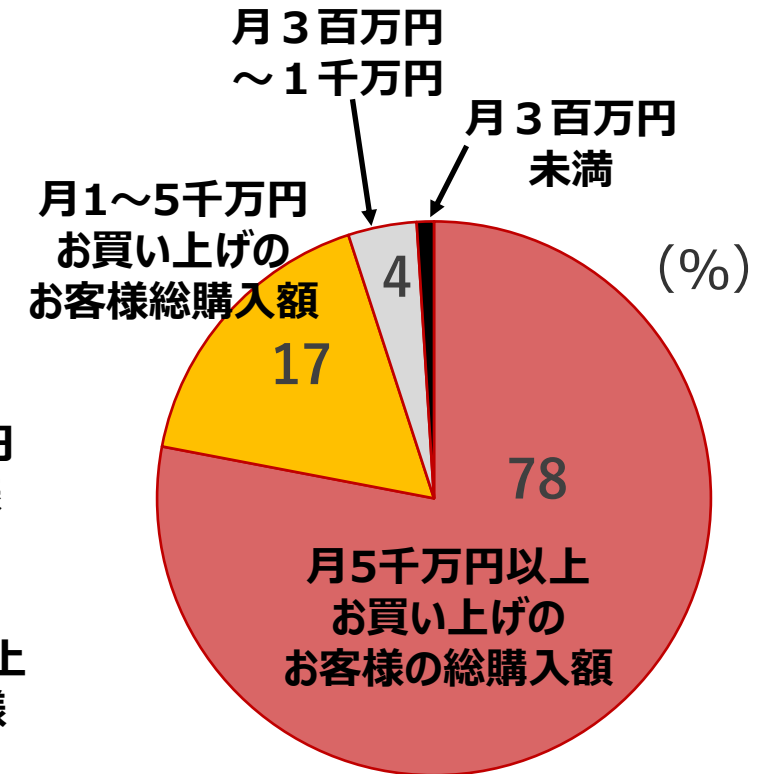


大企業向け直販顧客の
企業グループ※数の推移

(グループ数)

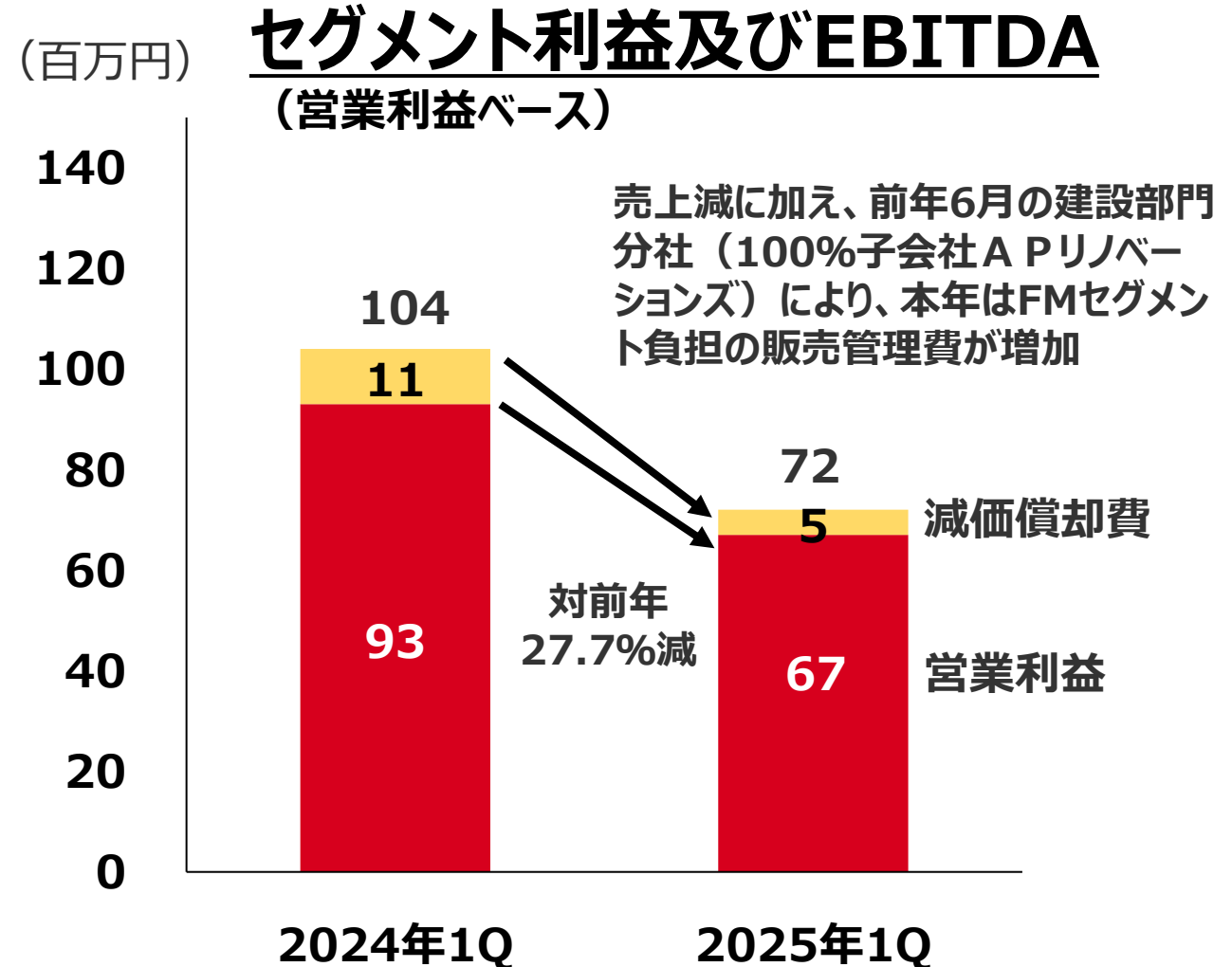
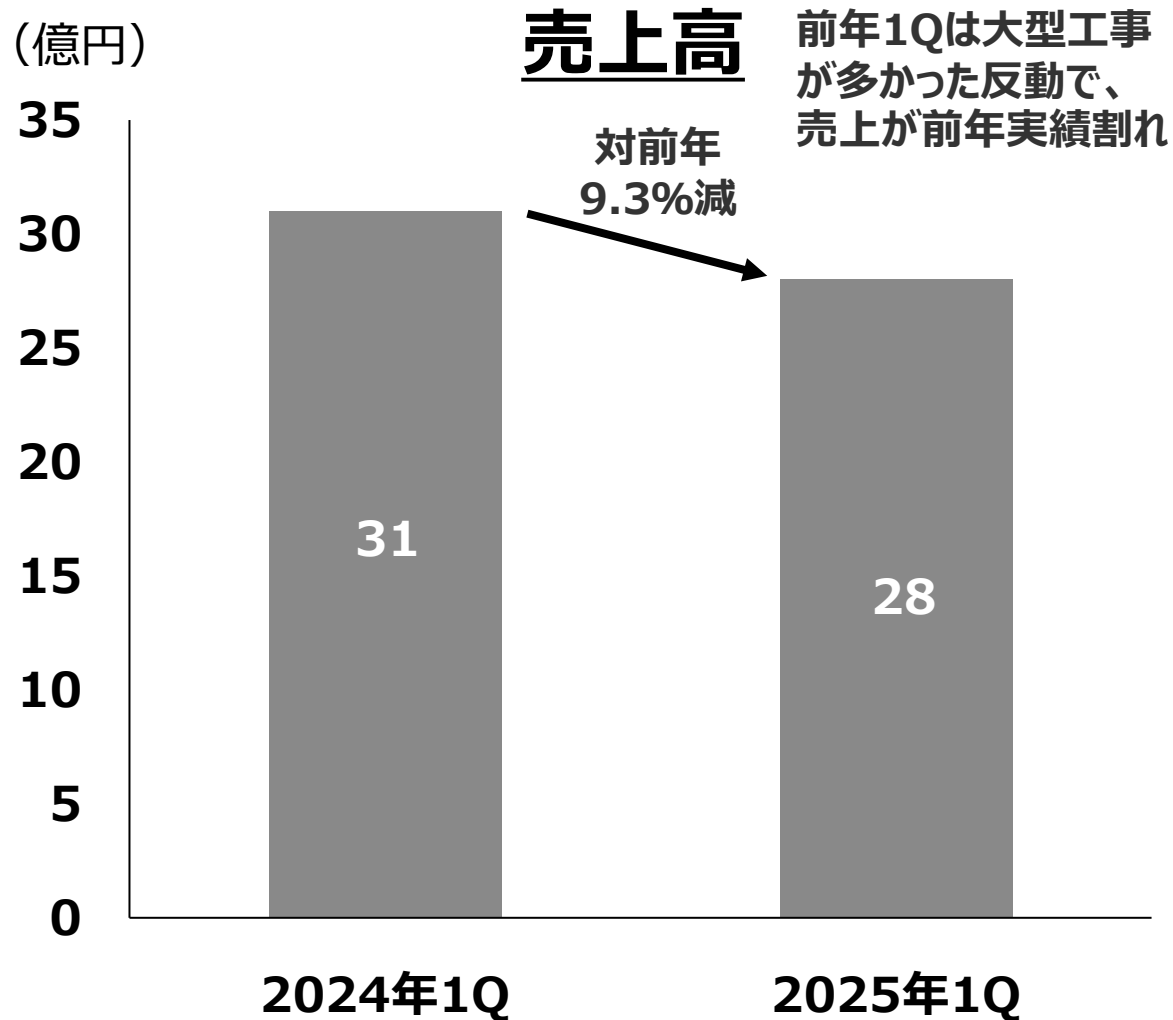


2025年1Qの
大企業向け直販
売上金額構成比



03-6. FM事業の売上高および利益

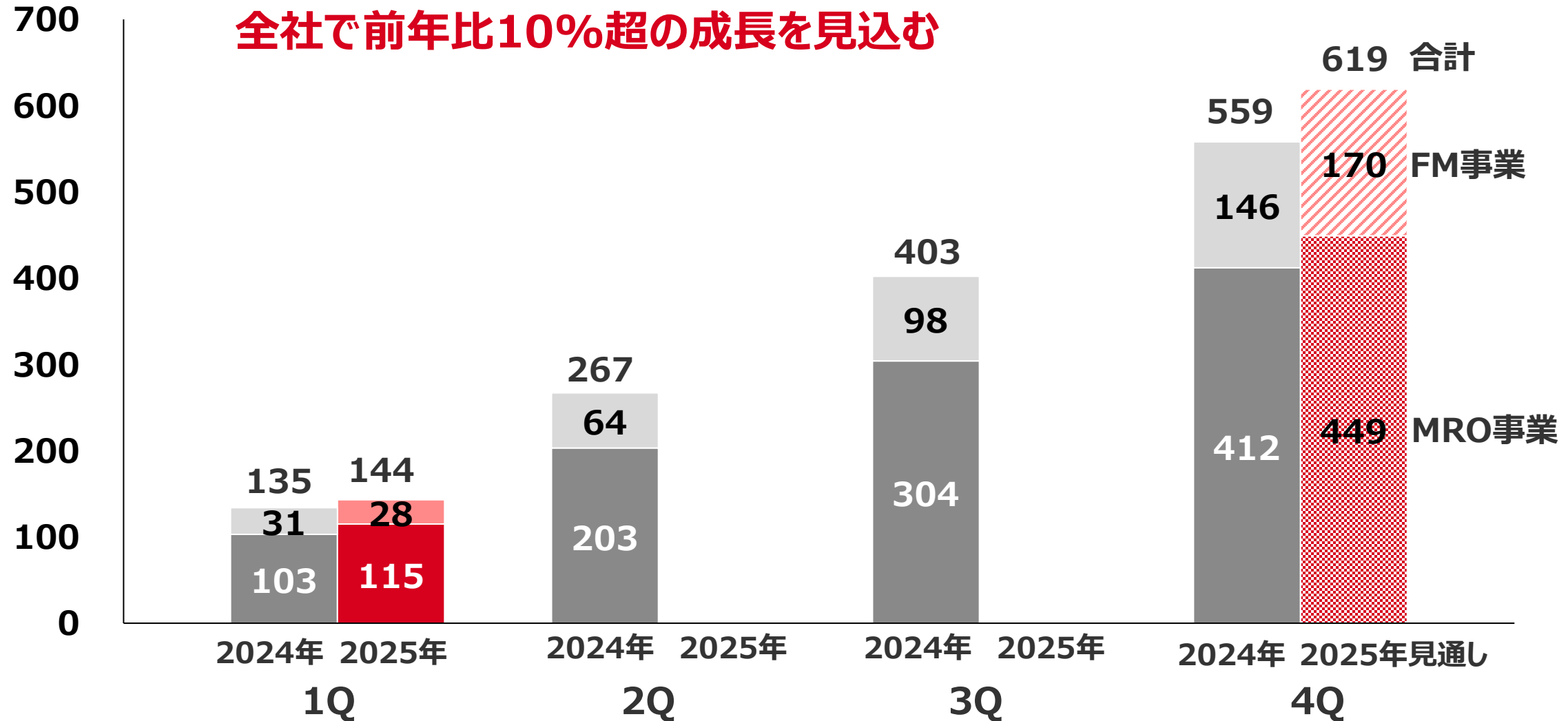
1Qは大型案件の前年比割れでFM事業全体が減収、下期の回復を見込む



03-7. 四半期別セグメント別累計売上高と通期の推移

(億円)

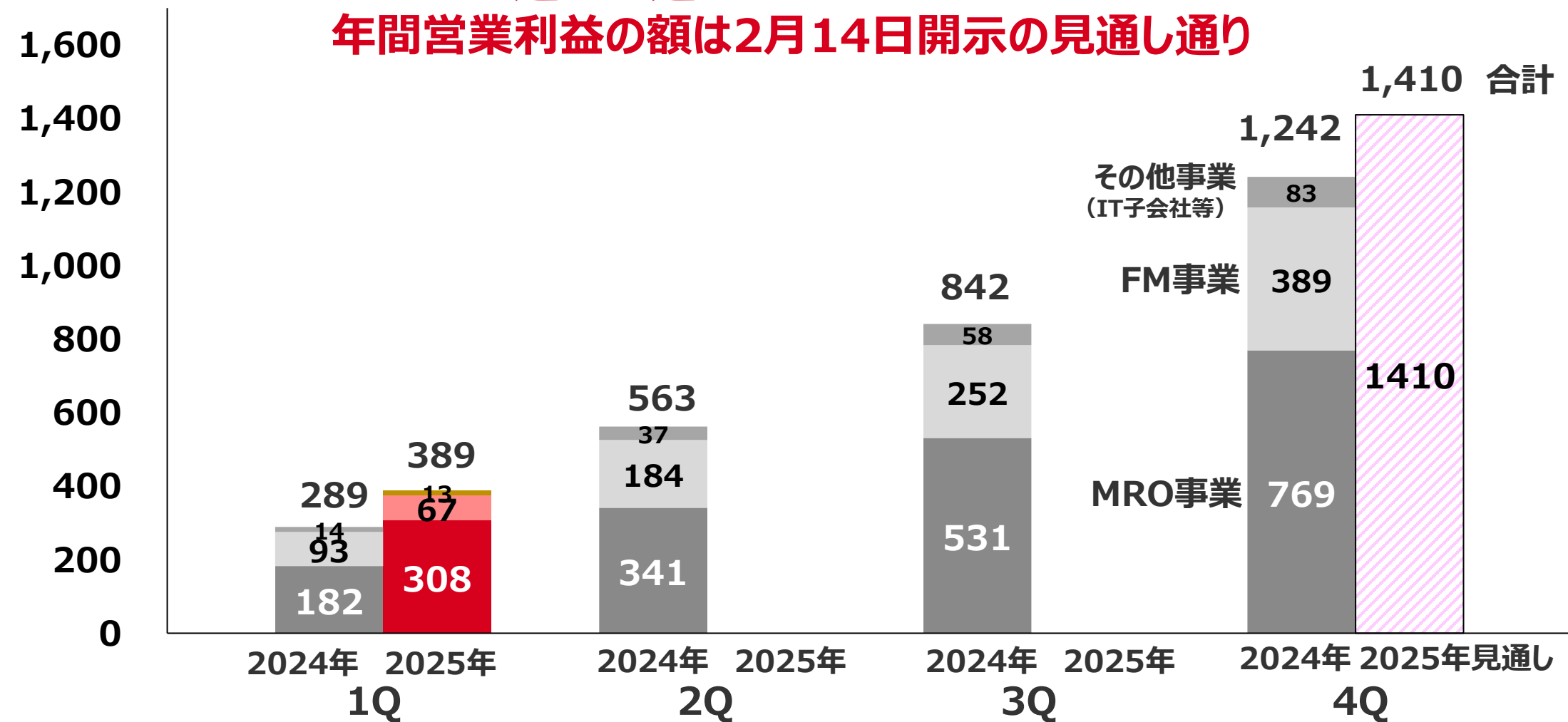
通期の売上見通しは2月14日に開示した数値から変更なし。
全社で前年比10%超の成長を見込む



03-8. 四半期別セグメント別累計営業利益の推移

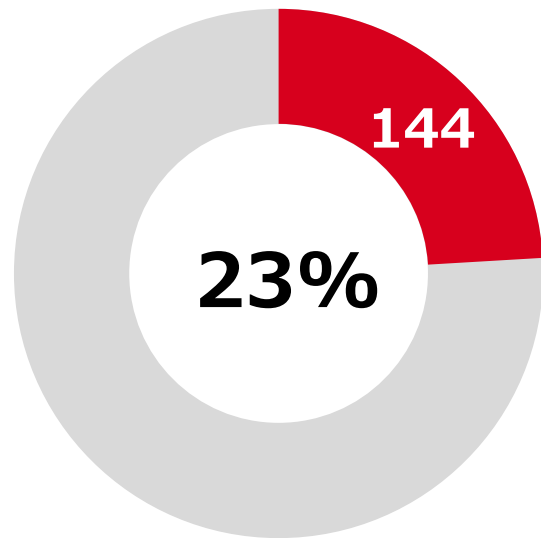
(百万円)

営業利益通期見通しのセグメント別分解は未了
年間営業利益の額は2月14日開示の見通し通り

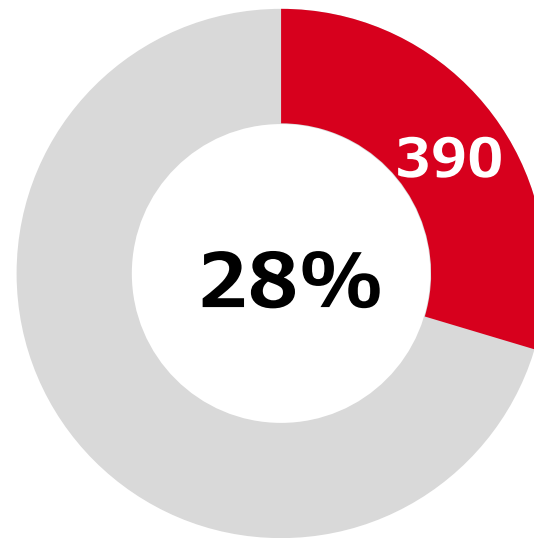


03-9. 第1四半期 対通期見通し比実績進捗率

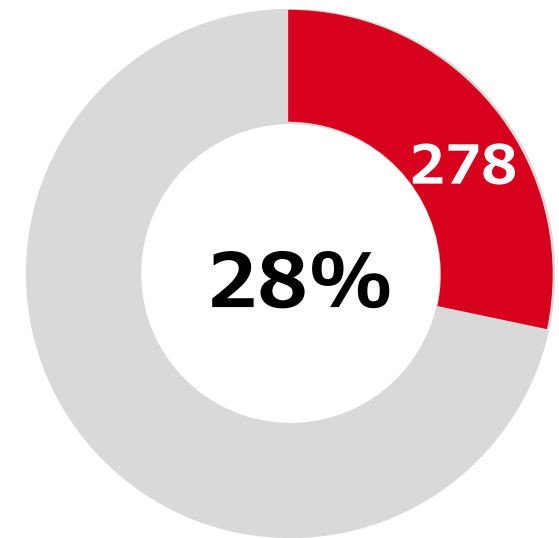
無限カタログ新機能の効果とFM事業の季節要因により、売上高の進捗は緩やかだが、利益項目は好調な立ち上がり



売上高通期見通し
619 (億円)



経常利益通期見通し
1,400 (百万円)

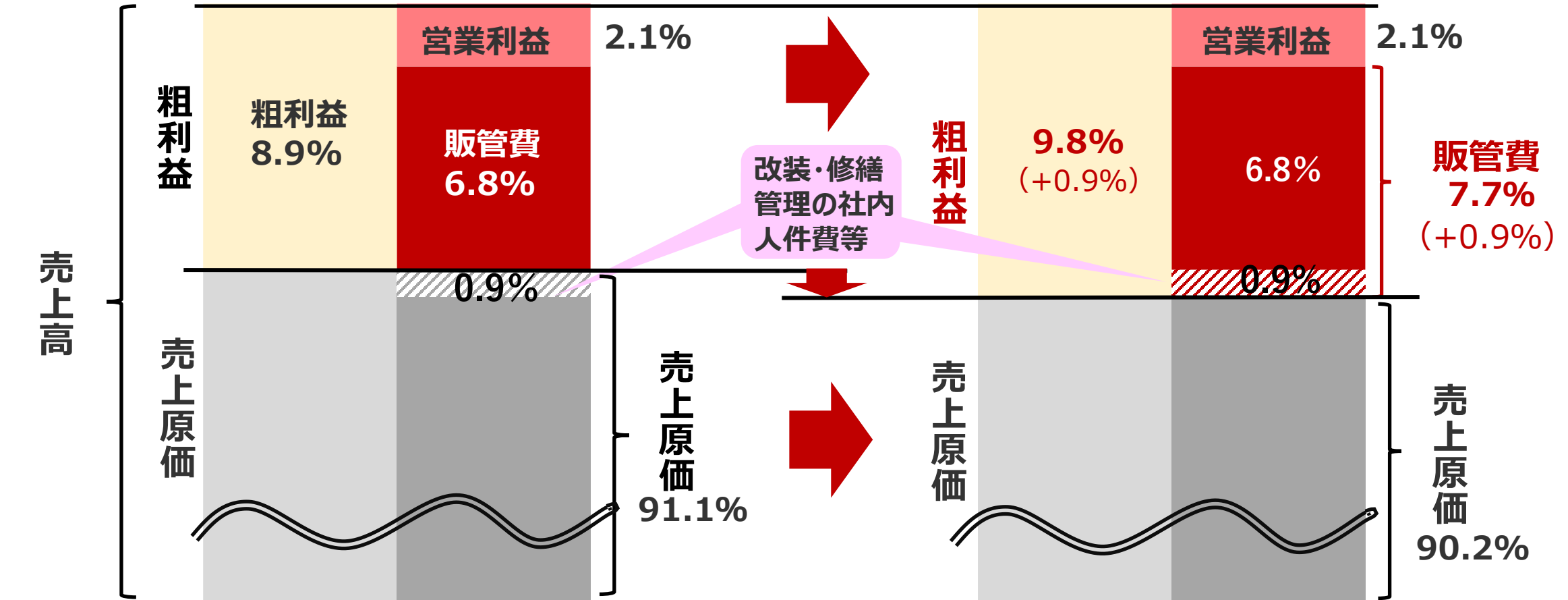


当期純利益通期見通し
979 (百万円)

04. 損益計算書の売上原価と販管費の一部組換について

04-1.損益表の表示組換：売上原価から販管費への費用組換

2025年1Qより、FMセグメントの改装・修繕事業等の人件費の一部に関し、売上原価への振替をやめ、**販管費にそのまま計上**（建設事業子会社の現場人件費は、連結販管費から売上原価への振替を継続）
下記は、25年1Qと同一の処理を行った場合の、2024年1Q実績の組み換え値

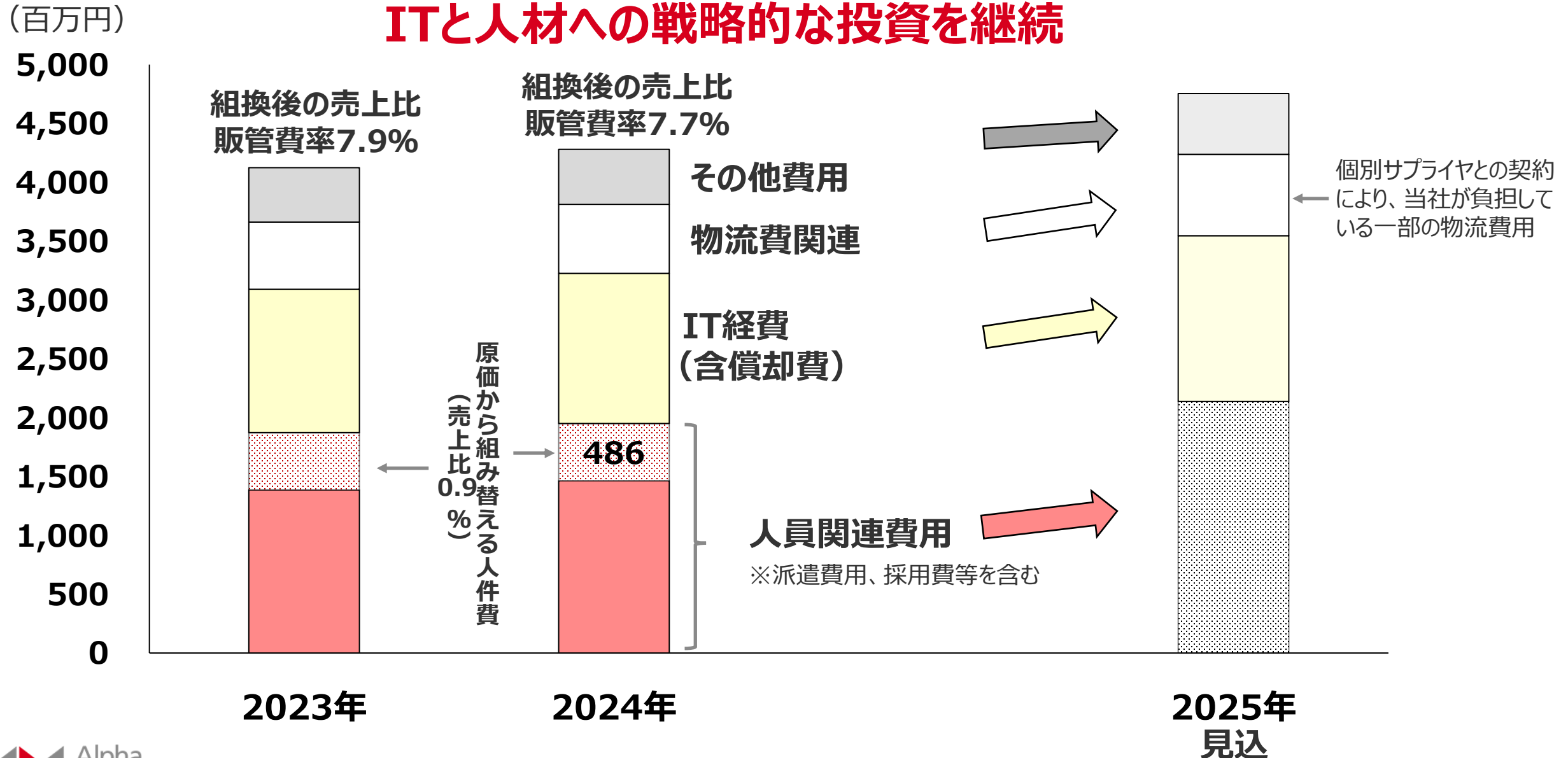


組換前の2024年1Q実績

組換後の2024年1Q実績

04-2. 表示組換後の販売管理費の実績と見通し

ITと人材への戦略的な投資を継続



05.当社の「ありたい姿」について

05-1. 従来の経営理念「基本理念と私たちが大切にすること」

<基本理念>

わたしたちは、MROを中心とする包括的な商品とサービスを提供することを通じ、サプライヤー、そしてパートナーとともに、お客様の価値の創造と間接コストの削減を実現し、日本の産業の変革と再活性化に貢献します。

<私たちが大切にすること>

- ・新しい価値の創造に向けた強い情熱
- ・変革を実現するための機動性と柔軟性
- ・全ての業務における卓越性と誠実性のたゆまぬ追求
- ・仕事を通じた一人ひとりの成長と幸福の実現

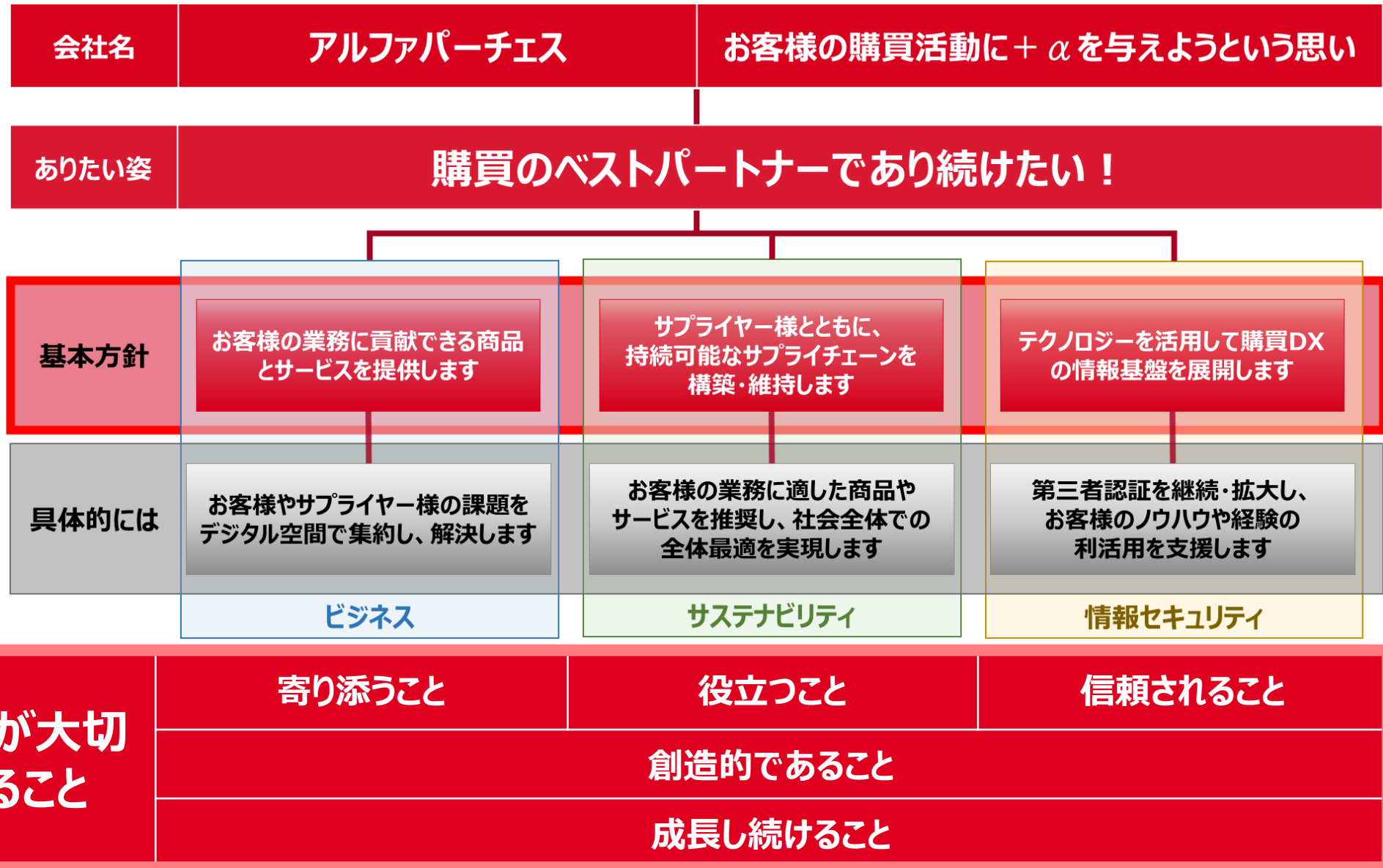
05-2. 当社の経営理念を「ありたい姿」に変更

- 当社は2006年に現在の経営理念「**基本理念 と 私たちが大切にすること**」を制定し、その理念の下で社業を発展させてきました。
- この経営理念のコンセプト自体は不変ですが、今後の事業成長を加速するため、また企業価値を更に向上させるため、その表現を、より体系的かつ時代にあった形に変え、「**ありたい姿 と 私たちが大切にすること**」へと変更いたします。
- 「私たちが大切にすること」については、「ありたい姿」を実現するために必要な要件と位置づけ、相互の関係を明確化し、それに伴って文言も変更いたします。

05-3. 新たな経営理念「**ありたい姿**」の体系



05-4. ありたい姿実現のために「私たちが大切にすること」



05-5. ありたい姿へのステップアッププランとして中期目標を位置づけ

お客様の業務に必要な商品やサービスを提供することを通じ、

社会全体の全体最適に貢献
顧客価値創造を提案
購買DX/購買レスを推進

三方良しの集中購買を推進
購買BPOを展開

カタログやサプライヤ網を整備
購買プロセスの可視化

* BPO (Business Process Outsourcing)
お客様にとって付加価値の低い業務を当社が代行

* 購買DX/購買レス
お客様が個別の購買行動を意識せずとも
業務に最適な物やサービスが、業務の進捗
に応じて、タイムリーに手に入る姿が理想

★ プライム上場（市場変更）

	2024年度実績		2029年度目標
売上高	559億円	年平均成長率 12.3%	1,000億円
営業利益率	2.2%		3.5%
ROE※	15.1%		20%以上

※ROE (Return on Equity 自己資本利益率)

